平成 26 年 10 月 24 日

各　　位

会 社 名　日 本 ア ジ ア グ ル ー プ 株 式 会 社
代表者名　代表取締役会長兼社長　　山 下　哲 生
（コード番号 3751　東証マザーズ）
問合せ先　取　　締　　役　　渡 邉　和 伸
TEL　(03)-4476-8000（代表）

東京都の官民連携再生可能エネルギーファンド運営事業者に決定

当社の連結子会社であるJAG国際エナジー株式会社は、このたび東京が創設する官民連携再生可能エネルギーファンドの運営事業者に選定された旨の通知を受けましたので、別紙の通りお知らせいたします。

（別紙）
プレスリリース資料
『東京都の官民連携再生可能エネルギーファンド運営事業者に決定』

以上

日本アジアグループ

－News Release－

各 位

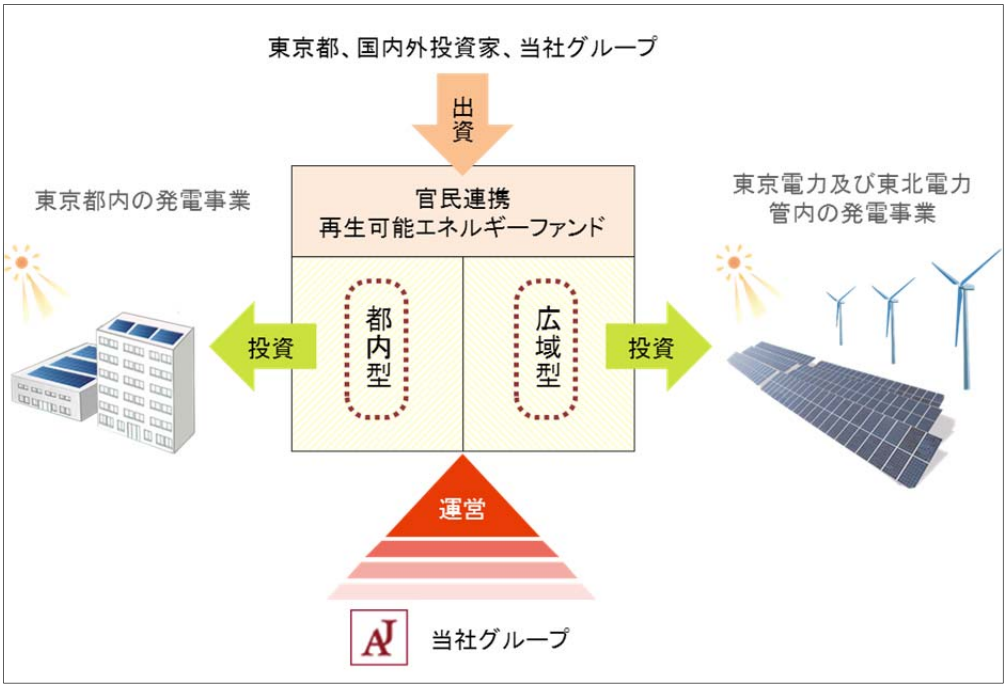
2014年10月24日
日本アジアグループ株式会社

東京都の官民連携再生可能エネルギーファンド運営事業者に決定

グリーン・コミュニティの実現を目指し国内外でメガソーラー発電所の開発に注力する日本アジアグループ株式会社（コード：3751、本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：山下 哲生）傘下のJAG国際エナジー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：木村 泰宏、以下「JAG 国際エナジー」）は、このたび東京都が創設する官民連携再生可能エネルギーファンド（以下「本ファンド」）の運営事業者に選定された旨の通知を受けましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、再生可能エネルギーの広域的な普及拡大及び都内での導入の推進を目的として、広域型ファンド（以下「広域型」）と都内投資促進型ファンド（以下「都内型」）とで構成され、投資対象を再生可能エネルギー発電事業に特化した官民連携ファンドとして設立されます。本ファンドのイメージは以下のとおりです。

＜本ファンドのイメージ図＞



本ファンドの出資総額は100億円程度を予定しております。ＪＡＧ国際エナジーはファンド運営業務を執行する会社を設立し、無限責任組合員として出資いたします。また東京都は、有限責任組合員として広域型５億円、都内型１億円を出資します。今後ＪＡＧ国際エナジーは、本ファンド創設の趣旨に則って、国内外の投資家等に対して出資を募る予定です。

本ファンド運営事業者への選定は、当社グループが予てより標榜している「技術と金融の融合」が具現化された事例となります。これまで数多くの実績で培った知見を活かして、地域特性にあわせた発電所を開発するとともに、地域の方々および地方自治体と協力して本施設を活用した地域づくり、まちづくりへの取り組みを引き続き進めてまいります。

【日本アジアグループ株式会社について】 http://www.japanasiagroup.jp/

日本アジアグループ株式会社は、日本と世界の確かな未来のために、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指しています。

生活や経済活動を支える新たな社会インフラとしての空間情報の整備・構築、利活用を提供する「空間情報コンサルティング事業」、低炭素で防災機能を強化したエコタウン開発を推進し、環境価値の創出と資産価値の向上を実現する「グリーンプロパティ事業」、自然エネルギーの普及を後押しする太陽光発電所開発を企画から資金調達・建設・管理運営まで一貫して行う「グリーンエネルギー事業」の3つの技術サービスと、産業と社会の発展に資本を供給する「ファイナンシャルサービス事業」が緊密に連携・サポートすることで、国内からアジア、海外まで幅広く事業を展開しています。

【名　　称】 日本アジアグループ株式会社（持株会社）
【上 場 市 場】 東京証券取引所マザーズ（コード：3751）
【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
【資　本　金】 38 億 92 百万円（2014 年3月末現在）
【従 業 員 数】 2,947 人（連結）（2014 年3月末現在）
【子 会 社 数】 79 社（2014 年3月末現在）

【JAG 国際エナジー株式会社について】 http://www.jag-energy.co.jp/

JAG 国際エナジー株式会社は、全国規模での発電所開発に取り組み、自治体や民間企業、個人の方々が所有・管理する遊休地や未利用地などを、未来のエネルギーを生み出す太陽光発電所として蘇らせます。

【名　　称】JAG 国際エナジー株式会社
【本社所在地】〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
【資　本　金】2億 35 百万円
【業 務 内 容】再生可能エネルギー発電施設の開発・運営、および関連するコンサルティング

【お問い合わせ先】
日本アジアグループ株式会社
コーポレート・コミュニケーション部　：船橋
TEL：03-3288-5704　e-mail：press@japanasiagroup.jp　URL：http://www.japanasiagroup.jp/